

令和2年7月19日  
今週のベストショット



奈多グラウンド 三苦ホーネッツ 対 奈多クラブ

フェンス際のキャッチャーフライを好捕するなど守備でも貢献した三苦ホーネッツ広木捕手。

写真：塩浜ジャガーズ 小金丸 賢二

雁レク5 三苦三球会・堺達也投手の粘りのピッチングで勝利を掴む

三苦三球会 (1勝1敗) 6010000 7 堺(達)○-藤沢

奈多サンデーズ(1勝1敗) 0000030 3 塚本●-野々下

HR：大津、松尾(三球会) 2BH：藤沢、船橋(三球会) 山田(奈多サ)

盗塁：船橋、藤沢、松尾(三球会)、野々下(奈多サ)

一回表、三苦三球会は奈多サンデーズ先発の塚本投手の立ち上りを攻める。先頭打者・船橋選手がセンター前ヒットで出塁し盗塁とWPで三塁まで進むと、三番大津選手のHRが飛び出し幸先よく2点を先制する。さらに五番藤沢選手の二塁打と四球でランナーを貯めると、守備の乱れで1点を追加し、八番松尾選手の3ランHRで計六点のビクイニングを掴む。また守備の面でも三球会は盛り立てる。二回裏に一死一二塁とされピンチとされるも、奈多サンデーズの九番野々下選手の特大なライトへの打球をこの日ライトに就く堺太一選手のスーパーキャッチで0点に抑える。対する奈多サンデーズは一、二、四、五回にチャンスを作るも三球会堺達也投手の要所を締めるピッチングでなかなか得点に結びつかない。だが六回にようやく打線に繋がりができる。二死とされながらも八番田浦選手がヒットで出塁し盗塁とエラーで三塁まで進出すると九番野々下選手も単打を放ち1点返す。なおも四球と相手エラーで満塁とすると、三番神田選手のレフト前ヒットでさらに2点追加。四番八島選手の価値ある四球でなおも

満塁となり打順は五番近藤選手。HRができれば同点となるビックチャンスになったが、センターフライに倒れ勝負は決した。(記事：新町ウインズ 大久保 浩、写真：泉 太一)



三苦三球会先発の堺達也投手。



奈多サンデーズ先発の塚本投手。



一回表、先制の2ランHRを放った三球会大津選手。



一回表、ライト線にHRを放つ三球会松尾選手。



三回表、華麗にゲッツーを奪うサンデーズ二遊間。



本日堅い守備でナインを助ける三球会堺太一右翼手。



四回裏、右翼線二塁打放つサンデーズ七番山田選手。



六回裏、反撃の狼煙の2点タイムリー、神田選手。



六回裏、意地の内野安打タイムリーを放つ野々下選手。



本日三安打の猛打賞、三球会一番船橋選手。

### 青松園A 投手の仕上がりが明暗を分けた試合！！

雁の巣ライナース（2敗）00000 0 有馬●、鳥越一鳥越、今林

三苦フレンズ（2勝）40204 10 山口○ー佐藤

2BH：山口（三苦フ）

程よく涼しい曇り空の中、初回から三苦フレンズ山口投手の剛腕が唸る。雁の巣ライナース先頭の明瀬選手から三振を奪うと、一回から三回まで8個の三振を奪いパーフェクトに抑える。好投手相手に、ライナースナインも何とか食らいつきたいが、先発有馬投手の調子が出ず、四球やWPを連発し七番松尾選手のヒットもあり、打者一巡の攻撃で4点を先制される。続く二回は3人でピシャリと抑え、味方の援護を待ちたいところだったが、三回裏フレンズ先頭の松田選手にセンター前を打たれ、続く海山選手に四球。ここで勢いのある山口選手がセンターへ二塁打を放ちリードを6点に広げる。何とかしたいライナースも四回表、先頭の明瀬選手が相手守備のエラーを誘い出塁。チャンスを広げるために盗塁を試みるも、フレンズ佐藤捕手の好送球でタッチアウト！！チャンスが作れない。続く五回表もノーノー進行中の山口投手だったが、ライナース太田選手が意地のヒットでノーノーを回避。試合の流れを変えたいライナースは五回表、ピッチャーを鳥越選手に変えるも制球が乱れ、7四死球の大乱調！！4点を失い、五回コールドでゲームセット！！投手の制球で一方向的な展開だった。



剛腕、三苦フレンズ山口投手。



雁の巣ライナース先発の有馬投手。



満塁のピンチでホームゲッツーの立役者国崎選手。



途中交代、ライナース二番手の鳥越投手。



終了後、両監督挨拶。

## 奈多グラウンド 逆転、逆転、追加点。

三苦ホーネッツ（2勝）0 2 0 2 2 1 2 9 矢野○ー広木  
奈多クラブ （2敗）1 2 0 0 0 0 0 3 吉田●ー安河内

HR：今田、堺（恭）（三苦ホ）大石、安河内（奈多ク） 3BH：西村2、堺（恭）（三苦ホ）

定刻より10分早い試合開始となった奈多グラウンド。先攻三苦ホーネッツは、先頭の堺（恭）選手が強烈な三塁内野安打を放つも後続が続かず無得点。対する奈多クラブは、大石選手が先頭弾を放って1点を先制する。しかしホーネッツは続く二回表、この回先頭の西村選手が三塁打を放つと、吉田投手の制球難に乗じて2点を奪い、逆転に成功。一転して追う立場になった奈多クラブだが、二回裏、再びこの回先頭の安部選手が四球で出塁すると、入れ替わった走者を一塁に置いて、七番安河内選手が豪快な柵越え2ランHRを放ち再びリードを取り戻す。追撃へやや焦りの見え始めたホーネッツだが、四回表この回先頭の今田選手の柵越え弾で同点にすると、二死後堺（恭）選手のHRで再び逆転に成功する。これで勢いに乗ったホーネッツは、続く五回表にも西村選手のこの日2本目の三塁打等で2点を追加すると、六、七回にも得点を挙げこの試合12安打9得点を奪った。序盤は両チーム本塁打による得点でシーズンゲームの様相を呈していたが、後半調子を上げてきた矢野投手の前に打線が沈黙した奈多クラブに対し、逆に四回以降に得点を重ねたホーネッツが快勝した一戦となった。

（写真：塩浜ジャガーズ 小金丸 賢二、記事：高嶺 信彦）



両監督の一礼で試合開始。



奈多クラブ先発の吉田投手。



三苦ホーネッツ先発の矢野投手。



見事！先頭打者本塁打の奈多クラブ大石選手。



バックネットに激突も好捕 広木捕手。



三塁打を放つホーネットス西村選手。



逆転柵越え本塁打 安河内選手。



振り逃げの瞬間。



逆襲の同点柵越弾！今田選手。



好守！奈多クラブ今林(健)選手。



追加点！



更に追加点!!



この試合三つ目の捕飛。



痛い！頭部直撃。



最終回、代打俺！



奈多クラブ大石・安河内の本塁打コンビ。



三苦ホーネッツ今田・塚（恭）の本塁打コンビ。

**青松園B ベテランの投球と打線が噛み合ったフェニックスが勝利！**

和白新町パイレーツ（2敗）0 1 0 1 0 2 川原●、吉田一池野

奈多フェニックス（2勝）4 0 1 3 1 9 今林（勇）○一吉田

HR：西藤、望月（奈多フ）川原（新町パ）2BH：山本、西藤（奈多フ）

先発は和白新町パイレーツ川原投手と、奈多フェニックス今林(勇)投手。一回表パイレーツは、二番白岩選手がライト前で出塁するも後が続かず無得点。その裏フェニックスは、先頭望月選手が四球、続く山本選手がファールで粘りながらも三塁線を鋭く突く二塁打を放ち無死二三塁とする。死球もあり無死満塁で四番西藤選手が打席に入ると、ガツンと三塁横を抜けるレフト線へ走者一掃の満塁HRでいきなり4点を先制する。二回表パイレーツは、先頭五番川原選手がショート横を抜けるセンター前で出塁すると、続く吉田選手が綺麗にセンター前を放ち無死一三塁。ここで七番本堂選手がライトを超すかと思われる犠牲フライを放ち1点を返す。三回裏フェニックスは、今林(勇)選手の内野安打等で更に1点を追加。何とかしたいパイレーツは四回表、一死から五番川原選手がレフトを高々と超えるHRで1点を返す！八番本堂選手もセンター前で出塁するが後が続かず追加点を挙げる事ができない。四回からパイレーツはベテラン吉田投手をマウンドに送る。吉田投手は四球で先頭は出したが、奪三振等で二死三塁とし、フェニックス四番西藤選手を迎える。ストライク先攻で2ストライクまで追い込み何とか踏ん張るかと思われたが、西藤選手がここでもガツンとレフトを超える二塁打を放ち1点追加。更にエラーも絡みこの回フェニックスは3点追加。五回表、FPからピンチヒッターとして打席に入った岡山選手がセンター前を放ち何とかしたいパイレーツだったが得点できず。五回裏にも、フェニックスは一番望月選手のレフトオーバーのHRもありフェニックスの勝利。初回の満塁ホームランが痛かったとパイレーツ大野監督。ベテラン今林(勇)投手の安定した投球とどこからでも攻撃できる厚みのあるフェニックス打撃陣は素晴らしかった。(記事：三友クラブ 駄原 孝一郎、写真：大坪 和則)



奈多フェニックス先発の今林(勇)投手。



和白新町パイレーツ先発の川原投手。



一回裏、粘って二塁打フェニックス二番山本選手。



満塁HRでみんなに迎えられる四番西藤選手。





レフト前ヒットを放つフェニックス七番今林(英)選手。



二回表、ライトへの犠飛を放つパイレーツ七番本堂選手。



ショートへのゴロをさばくパイレーツ今泉遊撃手。



三回裏、内野安打のフェニックス六番今林(勇)選手。



一塁手が弾いた球を見事にフォロー！パイレーツ白岩二塁手。



四回表、反撃開始！レフトへ高々HR！川原選手。



四回裏、マウンドに上がるパイレーツベテラン吉田投手。



何とかして塁に出たいフェニックス代打、実延(新)選手。



五回表、FPよりPHでセンター前ヒット！  
パイレーツ一番岡山選手。



五回裏、レフトオーバー、激走でHRホームイン！  
フェニックス一番望月選手。